

暮らしの情報 いずみ

特集号



千葉市消費生活センター

目次

- 5月は消費者月間です!.....1面
- 市制100周年記念消費者月間講演会のお知らせ.....1面
- 高齢者の消費者トラブルを防ぐのは、地域の見守りです.....2~3面
- 「消費生活センター」って、こんなところですよ!.....4面

令和2年度 消費者月間統一テーマ

豊かな未来へ

～『もったいない』から始めよう!～

5月は消費者月間です!

食品ロスの問題をはじめ、消費を通じた豊かな未来づくりに向けて具体的な行動を起こすきっかけとなるよう、このテーマが掲げられています。

千葉市でも、講演会やパネル展示などを行います。毎日の消費行動が現在や将来の社会・環境とつながっていることを意識するきっかけになれば、と思います。

食品ロスって?



「食品ロス」とは、食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では1年間で600万トンを超える食品が廃棄されています。

これは、日本中の人が1年間毎日おにぎりを1個から1.5個捨てるくらいの量です。

家庭での食品ロスを減らすには

買い物のときのポイント

- 買い物前に家庭に残っている食材をチェック
- 使う分、食べられる量だけ買う
- 期限表示を確認して買う



調理や保存のポイント

- 使いきるまで状態良く保存する
- 食材をムダなく使う
- 食べきれぬ量を作る



市制100周年記念 消費者月間講演会

お金のトリセツ

日時 5月10日(日)10:10~17:00 場所 生涯学習センター

人生100年時代を豊かに過ごすための

「親子ゼミ問答」

ホール 11:00~12:00 定員300人

スタンプラリー実施

講演会と相続講座をまわってスタンプを集めよう

相談ブース

3階 研修室(ほか) (事前申込不要) 10:10~17:00

森永卓郎さん (経済アナリスト) (獨協大学教授)



新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止いたします

「家族みんなが幸せになる生活設計と資産形成」

大研修室 伊藤宏一さん (千葉商科大学) 13:00~14:00 定員85人

「この国の金融教育とは」

ホール 14:30~15:30 定員300人

「やりくり上手な買い物夫婦から学ぶライフデザインの描き方」

大研修室 中桐啓貴さん (アドバイザー協会理事) 16:00~17:00 定員85人

消費者教育特別展示を実施します!

市や市内の団体などの消費者教育に関する取り組みをパネル展示などで紹介します。

日時 5月16日9:00~5月26日17:00

会場 生涯学習センター アトリウムガーデン



お申込は市役所コールセンターへ

☎245-4894 FAX 248-4894 Eメール event@callcenter-chibacity.jp も可 (希望の講演、干住所、氏名、電話番号、人数を明記) ※市政だより4月号から募集を開始しています。満席の場合はご容赦ください。